

ユーザのPCにソフトのインストールが不要なクライアントレスタイプです。

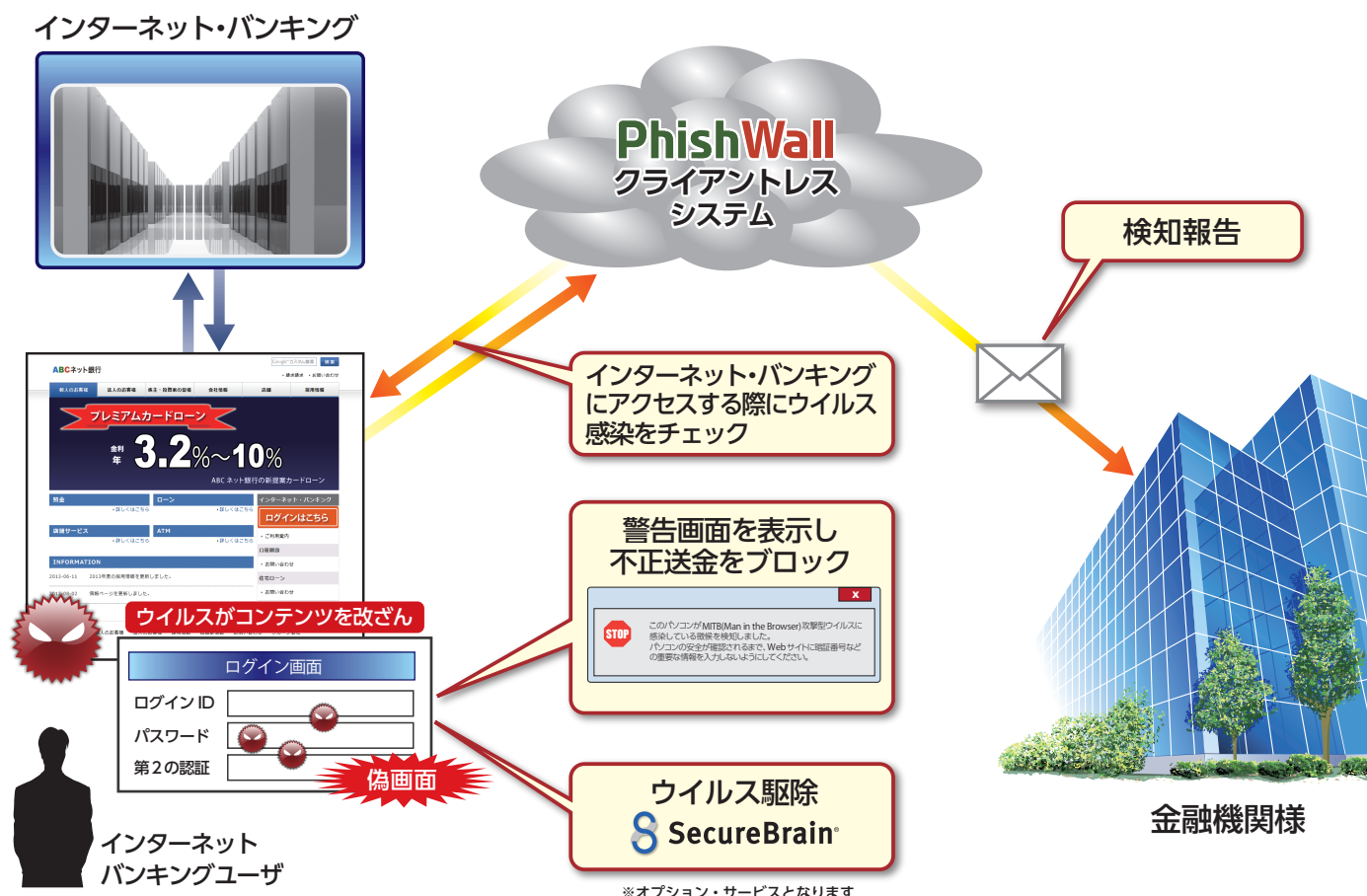
Webサイトにアクセスする全ユーザを不正送金の脅威から保護します。

PhishWallクライアントレスは、導入企業のWebサイトにユーザのPCがアクセスしたタイミングで表示される情報が、MITB攻撃型ウイルスによってWebコンテンツが改ざんされていないかを自動的にチェックします。改ざんの徴候を発見した場合は、警告メッセージを表示し、ブラウザを終了させることで不正送金をブロックします。ユーザのPCにソフトのインストールが不要で、導入企業のWebサイトにアクセスする全ユーザをMITB攻撃から保護します。

PhishWallプレミアムとPhishWallクライアントレスを併用することで強固なMITB攻撃対策が可能

機能	PhishWall プレミアム	PhishWall クライアントレス
真正な Web サイトを認証	YES	—
MITB 攻撃による顧客の PC 感染を監視	YES	—
MITB 攻撃による WEB コンテンツの改ざんを監視	—	YES
MITB 攻撃のログの収集	YES	YES
顧客の PC にソフトのインストールが不要	NO	YES
導入に新たな機器が不要	YES	YES
なりすましログインを検知	—	YES (オプション)

PhishWallクライアントレス 構成図



顧客のウイルス感染チェックからブロック、金融機関様への検知報告まで一貫した迅速な対策が可能

PhishWallクライアントレス なりすまし検知サービス(オプション)

フィッシングやクラウドサービスをハッキングして盗まれた情報などでログインしようとする非正規利用者を判定し検知するサービスを PhishWall クライアントレスのオプション機能として提供します。

本機能は、検知対象の Web サイトへのアクセス時に、利用者 PC のデバイス情報を収集・比較し、本人の端末を特定します。さらにデバイス情報以外の様々なパラメータを組み合わせたビッグデータをセキュアブレイン独自の判定ロジックを用いて高精度に非正規利用者を判定します。フィッシングサイト等で ID、パスワードを盗まれても、本人以外の端末からのアクセスを検知し、アラート通知をすることで不正送金を防止します。

なりすまし検知サービスの提供機能

非正規利用者の判定（ブラックリスト）機能	収集した端末特徴情報を組み合わせて、非正規利用者を特定。
正規利用者の判定（除外リスト）機能	指定された端末を正規利用者とみなし、アラートメール送信の対象外とする機能。正規利用者であることが予め判明しているアクセス（特定の IP アドレスからのアクセス等）について、除外リスト登録を行うことで、過検知を防止。
アラートメール送信機能	非正規利用者によるアクセスと判定された場合に、お客様のメールアドレスへアラートメールを送信。
独自のスコアリング機能	ビッグデータを瞬時に分析し、リアルタイムで非正規利用者を特定。

なりすまし検知サービスシステム構成図

